

公益社団法人 日本給食サービス協会会長賞

『まぼろしのナン』

愛知県豊橋市立石巻小学校 六年一組 男子 兵道 泰知

「やったー」思わずそう叫び、ガッツポーズをした。何故なら今日の給食のメニューはカレーとナンだからだ。

毎日、台所に貼ってある給食のこん立表をチェックするのが僕の朝のルーティーン。いつもは半分ねぼけているけれど今日は一気に目が覚めた。朝ご飯を食べながらも頭の中はカレーとナンのことであっただらだらと朝の支度をするのに今日はいつもより五分も早く家を出てしまった。もちろん集合場所にはまだ誰も来ていない。早く登校したって給食が早く食べられるわけじゃないのは分かっている。でもじつとしいられない。

学校につくとまずは友達に報告だ。「今日の給食はカレーとナンだよ！」こんな嬉しい情報をだまってなんかいられない。こん立表を見ていなかった友達もこうふんだ。

休み時間には外へ飛び出し、たくさん運動をした。お腹を減らしておくためだ。やっと四時間目。次は待ちに待った給食の時間だ。先生には悪いけど授業に集中できない。時計がこわれていたらどうしよう。僕のクラスだけ四時間目が終わらないじゃないか。

チャイムが鳴った。とうとう給食の時間だ。おいしそうなカレーの匂いが教室いっばいに広がる。

早く食べたい！いやでもその前に僕にはやらなければいけないことがある。深呼吸して静かにその時を待つ。

「いただきます！」クラスのみんなで合掌をしたその直後、僕はまずカレーの前に向かった。カレーを増量し一度席に戻る。

「ナンをおかわりをする人お〜」大きな声でみんなに呼びかけた。そうしたらクラスの約半分くらいが手を挙げ前に出てきた。これはピンチ！残るナンはたった一枚。

絶対に負けられない。僕の手が入る。

「さあいっしょーはグー、じゃああんつけえーんぼんっ！」僕に奇跡が起きた。じゃんけんに一人勝ちしたのだ。

やった！朝からこのために気合を入れ準備してきて良かった。みんながうらやましそうに見つめる中、ナンを落とさないように大事に自分の席まで運んだ。そのあとのことはあまりよく覚えていない。ただただとっもおいしくて幸せだった次はいつカレーとナンが出てくるかな？

なかなか献立のついていないまぼろしのナン。でもそのいつかの時のために、じゃんけんはきたえておくつもりだ。